

2. 組合關係 ナシ

3. 親族團體關係 ナシ

五. 争議發生ノ原因

本社ハ昭和十年四月ノ創立ニシテ社長 侯野健輔 専務取締役 石井 元 常務取締役 後藤安太郎等ヲ以テ經營シ来タルルカ會社ノ実權ハ常務 後藤安太郎ニ属シ今日ニ及ハリ茲ニ後藤安太郎ノ「クリスチヤン」ニシテニ現従業員ニ對シテ元之ヲ強ク懲セザルモノニ對シテハ可成ニ冷淡ニ人事等ニ關シテモ公平ヲ決スルモノアリタル為従業員中之反感ヲ抱キ井ノタル職工 鶴田卯之助 初山房三等ヲ中心ニ協議、結果後藤ニ退社ヲ要求スント、ナリ後従業員七十七名ノ中五十九名ニ依リ五月三日別記ハ要求書ヲ提出セルニ因ル

七. 至通

前記要求書ヲ受ケタル會社側ニ在リテハ社長 侯野健輔以下

各重役及常、後藤等對策協議、結果之ヲ一蹴スルニト、之前後處置ノ為五月五日ヨリ同十六日迄臨時休業ノ為スニト、ナレリ

2. 次デ會社側ニアリテハ五月七日後藤ノ署名、下ニ別記ハ聲明書ヲ後従業員ノ自宅ニ發送シ後従業員ノ反省ヲ求ムル所アリタルカ、後従業員側ニ在リテハ之ニ應ズルモノナク初志ノ貫徹ヲ為 益々結束ヲ固ムルニ至レリ

3. 於茲社長 侯野健輔代理益子史郎又後藤等中心トナリ協議ノ結果五月八日別記ハ解雇通知ヲ發送シ他方工場ニ別記ハ社告ヲ掲出シ後従業員ノ切崩ニ至タリ

4. 後従業員側ニアリテハ五月八日工場ニ至リ各自ノ荷物ヲ纏メ引揚ケタルカ其後再採用ヲ願出タルモノハ五名ニシテ他ハ更ニ結束ヲ固メ後藤退社實現ノ為後藤以外ノ各重役ヲ訪問後従業員ノ苦衷ヲ詳ニ援助ヲ求メフ、アリ